



The 11th
Photography
1_WALL
Competition's
Finalists

Shiho Yoshida
Takamitsu Nii
Hiroki Urabe
Soushi Tanaka
Mizue Kitada
Yui Takahashi

1_WALL
2014.10.27 mon.—11.20 thu.

The 11th
Photography
1_WALL
Competition's
Finalists.

第11回 1_WALL展 [写真]

2014.10.27 mon. — 11.20 thu. 11:00 → 19:00 休館日:日曜・祝日 入場無料

公開最終審査会 [グランプリ決定] 2014.11.5 wed. 18:00 → 20:30 会場:ガーディアン・ガーデン



1

吉田志穂
Shiho Yoshida 1992年生まれ
[Log]
そこに形を与えたいと思った。



2

新居上実
Takamitsu Nii 1987年生まれ
日本写真芸術専門学校卒業
[平面上の空間]
物体と物体の衝突が創り上げる不均衡な空間の観察。



3

浦部裕紀
Hiroki Urabe 1985年生まれ
早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了
[weak]
あらゆるものにつきまとう弱さ。
その不安定な様相から変移を聴き取る。



4

田中崇嗣
Soushi Tanaka 1978年生まれ
広島県出身
[ILLUMINATE THE PERIOD II]
光が機械を通過しデータが生成されるという
根本的な現象の中で身体を機械に任せて
データを切り出そうと思った。



5

北田瑞絵
Mizue Kitada 1991年生まれ
バンタンデザイン研究所大阪校フォトグラフィ専攻卒業
[性アンドインスティントイン彼女]
女であるから苦しんで、女に救済される
骨の髄まで染み付いている女という存在はなに
下着を脱いで裸になったその先で
“個人”となる彼女の顔を見たい
漂う性と女性としての本能



6

高橋由衣
Yui takahashi 1986年生まれ
東京総合写真専門学校卒業
[CLOSET]
幼い頃よく遊んだ母のクローゼット。
再びその扉を開けることになったのは
遺品整理の時であった。
母、祖母、私、それぞれのクローゼットを通して
母との関係性を探っていく。

一次審査 (ポートフォリオ審査) と二次審査 (ポートフォリオレビュー審査) を通過した6名による最終プレゼン。グランプリは誰の手に?

公開最終審査会 2014.11.5 wed. 18:00 → 20:30

グランプリを決める公開最終審査は、どなたでもご覧いただけます。ファイナリスト6名が個展開催の権利をかけ、作品の説明や個展プランを自分の言葉でプレゼンテーションします。そして、一般見学者が見守る中、審査員による議論の後にグランプリが決定されます。誰のどんなところが評価されグランプリが決まるのか、ぜひ会場でご覧ください。



入場無料 要予約 (受付10/6~) 満席になり次第締め切り **03-5568-8818**

*11月5日 [水] は公開最終審査のため、展覧会は17:30以降はご観覧頂けません。あらかじめご了承ください。*終了時間は審査の進行状況により前後します。

レセプション: 2014.11.5 wed. 20:30 → 21:30 (予定)

第11回写真「1_WALL」公開最終審査会 審査員 50音順・敬称略

菊地教己
(アートディレクター)
1974年生まれ。武蔵野美術
大学彫刻科卒業。2000年ブルー
マーク設立。2011年解散。同年、菊地教己事務所
設立。主な仕事に青森県立美術館のVI計画、
ファッションブランドの「ミナペルホネン」や「サリー
スコット」のブランド計画、雑誌「装苑」のアート
ディレクション等。JAGDA新人賞、ADC賞等受賞
多数。東北芸術工科大学客員教授。

廣野隆大
(写真家)
1963年生まれ。主な写真集に
「IN MY ROOM」(西宮舎)。
「男の乗り方」(Akio Nagasawa Publishing)。
「カスバリ」(大和プレス)。「a」(SUPER DELUXE)。
2006年に第51回木村伊兵衛写真賞受賞。

高橋明
(フォト・ギャラリー・
インターナショナル
ギャラリー・ディレクター)
1976年生まれ。1998年よりフォト・ギャラリー・
インターナショナル (東京) に勤務。2003年~
2010年東京町国際写真フェスティバルに東川賞
受賞作家展アシスタントディレクターとして参加。

土田ヒロミ
(写真家)
1939年福井県生まれ。
主な作品に「信神」(1976)。
「ヒロシマ」(1985)。「砂を数える」(1990)。
「BERLIN」(2011) など。2008年土門拳賞受賞。
作品コレクションは東京都写真美術館、ニュー
ヨーク近代美術館、パリ・ボンビドーセンター
など。

町口覚
(アートディレクター、
パブリッシャー)
デザイン事務所「マッチアンド
カンパニー」主宰。2005年に写真集レーベル
「M」を立ち上げ、写真集販売会社「bookshop M」
を設立。2008年より世界最大級の写真の祭典
「PARIS PHOTO」にも出展しつづける等、独自の
姿勢でものづくりに取り組み、世界を視野に
「日本の写真集の可能性」を追求している。

「1_WALL」とは?

「1_WALL」は、ガーディアン・ガーデンで開催する、新しい表現を追求し、新たな才能を発掘することを目的としたコンペティションです。ポートフォリオによる一次審査を通過した30名が、二次審査となるポートフォリオレビューで審査員と一対一で対話し、選考を通過した6名が「1_WALL」展でグランプリをかけて競います。展覧会会期中にはグランプリを決定する公開最終審査を実施します。グランプリ受賞者には1年後の個展開催とパンフレットの制作が約束されます。

「1_WALL」の流れ

- 応募 グラフィック、写真それぞれ年2回開催
- 一次審査 ポートフォリオ審査により30名を選出
- 二次審査 ポートフォリオレビュー審査により6名を選出
- 「1_WALL」展 二次審査通過者6名によるグループ展開催
- 公開最終審査 公開最終審査でグランプリを決定
- グランプリ個展 約1年後に個展開催 & パンフレット制作

ガーディアン・ガーデン
株式会社リクルートホールディングス
〒104-0061 東京都中央区銀座7-3-5
ヒューリック銀座7丁目ビルB1F
TEL: 03-5568-8818 FAX: 03-5568-0512
HP: <http://rcc.recruit.co.jp/> twitter: @guardiangarden
Facebook: <https://www.facebook.com/guardiangarden.tokyo>

関連イベント [詳細はHPで]

ポートフォリオレビュー [参加者募集中・見学自由]
開催日時: 11月14日 [金] 19:10~21:00
レビュアー: 石川直樹 (写真家)
桐谷麗子 (写真評論家) 50音順・敬称略
参加申込: gginfo@waku-2.com 応募締切: 10月31日 [金]
各界で活躍する方々をレビュアーにお迎えし、
ポートフォリオレビューを開催します。

アーティストプレゼンテーション [見学自由]
「都市の境界線」~いま見つめる郊外~
これまでの「1_WALL」ファイナリストを中心に、作家が自身の作品について
1人15分間で自由に発表するイベント。予約不要。お気軽にお越しください。
開催日時: 10月31日 [金] 19:10~20:40 [予定]
*開催日時が変更になる場合がございます。最新情報はWEBにてご確認ください。
<http://rcc.recruit.co.jp/gg/>

第12回「1_WALL」募集期間について [予定]
グラフィック部門: 2015年1月9日 [金] ~ 1月16日 [金]
写真部門: 2015年2月17日 [火] ~ 2月24日 [火]

JR新橋駅 銀座口	東横線 有楽町線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線
丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線
丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線	丸の内線 丸の内線

Guardian
Garden
RECRUIT